



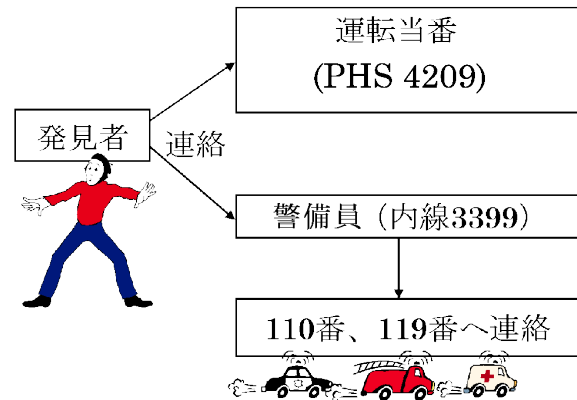
PF 実験開始前点検10則

1. 緊急時連絡先電話番号〔運転当番（4209）と警備員（3399）〕を覚える。
2. 非常口、避難場所、消火器等の位置を確認する。
3. 実験情報管理システム <http://pf-userexp.kek.jp/> に、その時点の現場責任者の名前と連絡先を登録し、ビームライン使用状況掲示板に「試料・化学薬品等持ち込み・使用届」、「加熱昇温装置使用届」等の表示板を掲示する。
4. ビームライン・実験装置等の状況を確認する（ステーション担当者、引継ぎ、ログブック等）。
5. 実験装置、ラック、ガスボンベ等を固定する<大地震になっても倒れないよう>。
6. 分電盤を使用する時は、使用責任者の許可を取る。ベーキング等の前には、漏電チェック。
7. 冷却用循環水を使用する時は、運転当番に連絡してチェックを受ける。
8. 有害物質は厳重に管理し、環境に放出しないように注意する。
9. 可燃性もしくは有毒なガスを使用する時は、安全担当者（4279）のチェックを受ける。
10. インターロックシステムの操作は着実に。

実験終了時には「ビームタイム利用記録」を提出して下さい。
http://pfwww.kek.jp/appforms/beam_time_report.html



不明な点があれば「PF 安全ガイド」を参照する。
<http://www2.kek.jp/imss/pf/use/safety/>



緊急時の連絡

BL-3A	
ベーキング表示板	10/6 12:00まで
特殊ガス使用表示板	種類: CO
BL-3B	
BL-3C 1/273	

ビームライン使用状況掲示板

